

## 保護者のみなさまへ

スマートフォンは便利な反面、多くの危険も含んでいます。使用するのは子供でもスマホに関するトラブルは最終的には保護者の責任が問われます。買い与える前に、今、必要なのかよく話し合い、フィルタリングをかけたり、家庭における利用のルールを決めておくことが大切です。

### スマートフォンのフィルタリング機能を活用しましょう

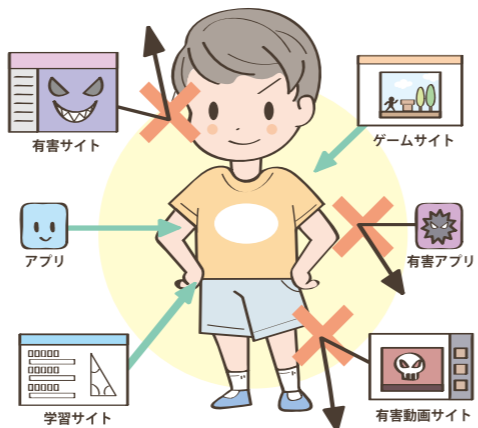
「フィルタリング」とは、子供たちに見せたくない出会い系サイトやアダルトサイトなど有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないようにする機能です。ネット被害にあった子供の9割以上が、フィルタリング機能を利用していないかったというデータもあります。

現在、携帯電話事業者をはじめ各社がフィルタリングサービスを提供しており、閲覧制限だけでなく、有害アプリの起動制限やスマートフォンの利用時間帯を制限する機能なども備わっています。年齢や家庭のルールに応じて設定できるものもあります。ぜひ活用しましょう。

#### 【携帯電話事業者が提供するフィルタリングサービス】

NTTdocomo、au(KDDI)、SoftBankでは、「あんしんフィルター」というフィルタリングサービスを提供しています。年齢、使い方、判断力などに応じた4段階のレベルを選択するだけで、より安全な環境で利用できます。(無料)

フィルタリング機能を活用しましょう



あんしんフィルター  
for (企業名/ブランド名)



あんしんフィルター  
for docomo



あんしんフィルター  
for au



あんしんフィルター  
for SoftBank

※具体的な設定方法については携帯電話取扱店にお問い合わせください。

※格安スマホのフィルタリングサービスは、事業者ごとにサービス内容や費用が異なります。また、フィルタリングアプリも市販されています。

○インターネットに接続できるゲーム機や携帯音楽プレーヤーにもフィルタリングを設定しましょう。

○アクセスできるサイトやゲーム時間などを保護者のほうから制限できる「ペアレンタルコントロール機能」も活用しましょう。

※主要なSNSは13歳未満の利用を認めていません。必ず利用規約を守るようにしましょう。

### スマートフォンの危険性についてお子様と共有しましょう。 お子様と話し合って「ルール」をつくりましょう。

《具体例》

- 相手がいやがることは書きこまない
- 悪ふざけ写真や動画を投稿しない
- 安易に顔出し動画を投稿しない
- 個人を特定される書き込みや画像の投稿はしない
- 下着姿や裸の写真は撮らない・撮らせない
- アプリをダウンロードするときは保護者の許可を得る
- ゲームのアイテムを購入するときは保護者の許可を得る
- ID・パスワードは保護者が管理する
- インターネットで知り合った人をおかたんに信用しない(直接会わない)
- 利用時間は1日〇時間まで
- 夜9時以降は使わない(STOP9)
- リビングなど決められた場所で使う
- ルールを守らなかったときは利用を禁止する



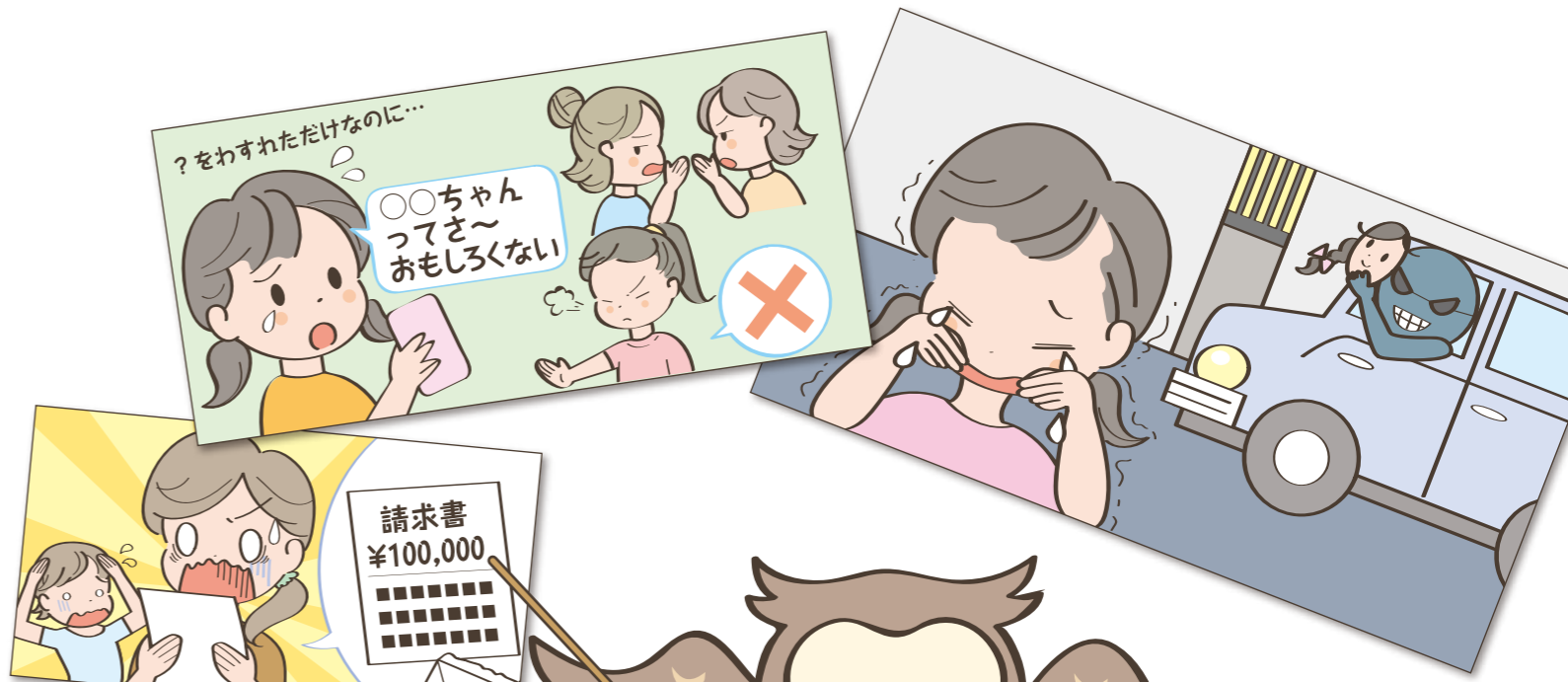
ルールは子供の成長にあわせて見直していきましょう

インターネットやスマホに潜む危険から子供を守るために…

もっと詳しく知りたいときは

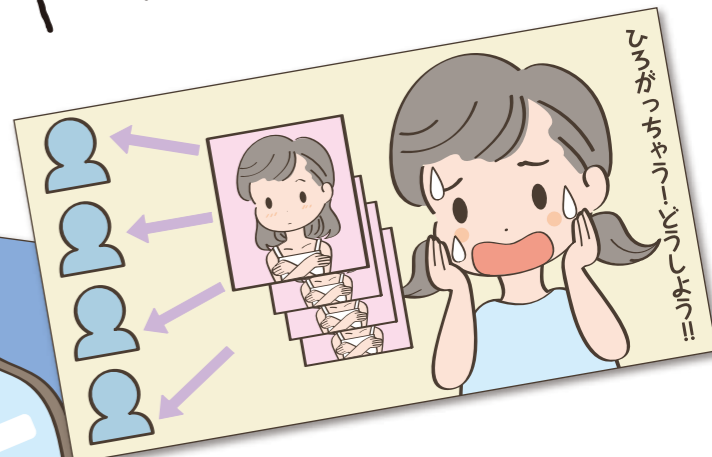
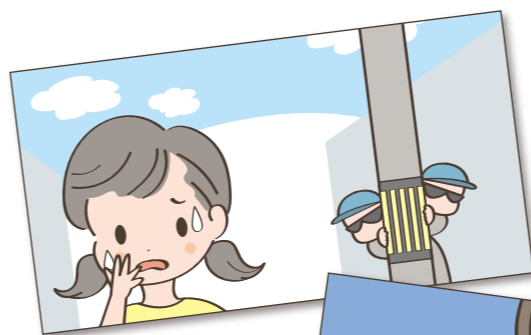
広島県 青少年健全育成

検索



## そのスマホの使い方… 本当にだいじょうぶ?

おうちの人と話し合おう  
インターネットや  
スマホのコト



ケース1 ネット上の書きこみがきっかけでいじめ



Aさんは、〇〇ちゃんがおもしろいことをみんなに伝えようと「おもしろくない?」と送信したつもりだったのですが、うっかり最後の「?」を付け忘れてしまいました。あとでスマホを見ると「Aちゃんひどい!」などのメッセージがいっぱい。その後、みんなから無視されるようになりました。

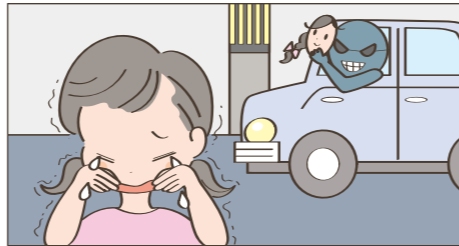
「?」がついていないと意味がぎゃくになることがあります。

〈守りましょう〉

- ◆相手にきちんと自分の気持ちが伝わるか読み返しましょう。
- ◆ムカツ!としてもすぐ送信せず、少し時間をおきましょう。



ケース2 SNSでのなりすましに注意しよう



地元アイドル「鯉坂34」のファンの女の子とSNSで知り合ったBさん。「鯉坂のイベントがあるから見に行こう!」とさそわれ待ち合わせ場所に行くと、SNSの写真とはちがうこわそうな男の人が…。むりやり車に乗せられそうになりました。

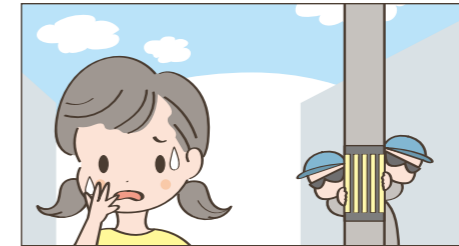
ネットの世界には、他人の顔写真を使い年や性別が同じだとウソをついてくれる「なりすまし」がいます。

〈守りましょう〉

- ◆ネットで知り合った人を簡単に信用してはいけません。
- ◆会うのも大変危険です。



ケース3 個人情報情報がもれてる?



Cさんは、運動会の写真を友だちに見せようと思ってSNSに投こうしました。数日後、下校するときに男の人に後をつけられるようになりました。写真から自分の名前や住所が知られてしまったようです。

写真の中の建物やこれまでの会話の内容を組み合わせることで、名前や住所までわかってしまい、犯罪に巻き込まれるおそれがあります。

〈守りましょう〉

- ◆写真も動画もアップする前に自分以外に写っているものをしっかり確認しましょう。
- ◆カメラの位置情報サービスの設定をオフにしましょう。



ケース4 動画の投こうはよく考えて



動画アプリにロバク動画を投こうしたDさん。友だちの反応がイマイチだったので、すぐに消したけど、ほかの動画共有サービスに勝手にのせられ、「へたくそ」「かわいくない」などひどいコメントが書きこまれていました。

未成年者の顔出し動画は、勝手に動画共有サービスへのせられたり、犯罪にあうきっかけとなる場合があります。

〈守りましょう〉

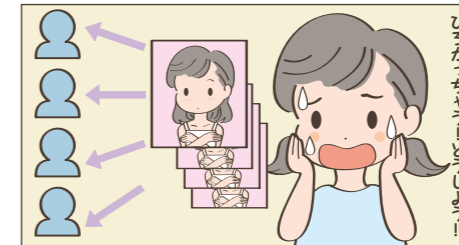
- ◆投こうするときはおうちの人に相談しましょう。
- ◆投こうするときは非公開設定にしましょう。



自分だけは  
だいじょうぶって  
思っていない?

～ スマホで思わぬトラブルに巻きこまれないように～

ケース5 下着姿の写真を送ってしまった



EさんはSNSで知り合った人になやみを相談しています。ある日、顔や下着姿の写真がほしいとたのまれ、信用して送ってしまいました。するととつぜん「ネット上に画像をばらまくだぞ!」とおどかされました。

優しく話しかけ、油断させて、写真や個人情報を手に入れようとする悪人がいます。一度送った写真は取りもどせません。

〈守りましょう〉

- ◆絶対に送信してはいけません。
- ◆むやみなやみや秘密を話してもいけません。



ケース6 ゲームアプリで高額請求



お母さんのスマホでゲームを楽しむF君。アイテムを買うときはお母さんにパスワードを入力してもらっていました。ある月、10万円の請求書がきてびっくり。パスワード入力後30分間は自由に買える設定になっていたのです。

アイテムを買うときは必ずおうちの人に相談しましょう。

〈守りましょう〉

- ◆「ゲームこづかい帳」をつけたりプリペイド式のカードを使うなど使い過ぎない工夫をしましょう。



ケース7 長時間の利用による生活のみだれ



G君はメッセージアプリで友だちとトークするのが大好き。終わるタイミングがわからず、毎日おそくまでやりとりしています。だから、ねむたくて授業に集中できません。体の調子や成績も悪くならはじめてましたがトークはやめられません…。

スマホの使い過ぎは「ネット依存」につながるおそれがあります。よくねむれない、人とうまくつきあえない、成績が下がるといった様々な問題を引き起こします。

〈守りましょう〉

- ◆おうちの人と使う時間などのルールを決めましょう。
- ◆夜9時以降は使わないようにしましょう。(STOP9)



そして、あなたが加害者にならないために

《具体例》

- 相手がいやがることは書きこまない
- まんがや雑誌、映画、テレビ番組などを勝手にアップロードしない
- 悪ふざけ写真や動画を投こうしない
- 歩きながら、自転車に乗りながらスマホを使わない

相談窓口

困ったら保護者や学校の先生に相談しよう。こちらの窓口にも相談してもいいよ。

- 24時間子供SOSダイヤル (いじめ等相談窓口) 0120-0-78310
- チャイルドライン (18歳までの子ども専用の相談窓口) 0120-99-7777  
※毎日 16:00~21:00 <https://childline.or.jp/>
- 子どもの人権110番 (なやみごとに関する相談窓口) 0120-007-110  
※月~金曜日 8:30~17:15  
(このほかの時間や土日祝日は留守番電話対応になります)

- ヤングテレホン広島 (警察の少年相談窓口) 082-228-3993  
※24時間365日受付 ※月~金曜日 8:30~17:15は専門職員が対応 (その他の時間および土日祝日は担当者以外が対応します) ※最寄りの警察署でも対応可能です。
- いじめダイヤル24 (県立教育センターのいじめ相談窓口) 082-420-1313  
※月~金曜日 9:00~19:00  
(このほかの時間や土日祝日は留守番電話対応になります)

- 広島県犯罪被害者等支援総合窓口 (犯罪被害等の相談窓口) 082-513-5255  
※月~金曜日(祝日、年末年始を除く) 8:30~12:00、13:00~17:15
- 違法・有害情報相談センター (インターネット上の違法・有害情報に関する相談窓口(Web受付)) <https://www.ihaho.jp/>



参考: ケース①~③、⑤~⑦「インターネットトラブル事例集2018年度版(総務省)」